

シネラ・ニュース
November 2023



ゴビの聖者



草原の女



愛のさだめ

通常上映 総合図書館収蔵のモンゴル映画の特集

モンゴル映画特集

通常上映 総合図書館収蔵のインドネシア映画の特集

日本・インドネシア



国交樹立65周年記念特集



バスは夜を走る



蚊帳の中



GIE

通常
上映

モンゴル映画特集

総合図書館収蔵のモンゴル映画の特集

会 期：11月15日(水)～26日(日) ※休館日・休映日除く
観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)
※障がい者の方(介護者1人を含む)は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)
※「わたすクラブ」会員の方は250円。(会員証の原本の提示が必要です。)

15 水 25 土
11:00 14:00

ハルハ河の英雄的な頁

The Heroic Pages from the History of the Haruha River Region

1939年満州・日本軍とモンゴル・ソ連軍が国境線をめぐって軍事衝突を起こす。日本では「ノモンハン事件」と呼ばれるこの戦は、モンゴルでは「ハルハ河戦争」と言われ、その勝利は長く記憶と歴史に留められている。本作は日本人戦没者慰霊団とモンゴル人たちの交流により生まれたドキュメンタリー映画で、当時の貴重な映像を含め、ハルハ河戦争の詳細が語られる。



監督：D. トゥメンバヤル
P. ナラントヤー

日本語ナレーション付き

1991年/16ミリ/カラー/72分/モンゴル=日本

15 水 23 木・祝
14:00 11:00

さまよう雄鹿

Running Antelope

ダンバには妻のデジドがいたが、別にトゴーフという愛人を持っていた。それを知ったデジドはダンバを責め、家を追いつく。やむなくダンバはトゴーフと暮らす。まもなくデジドの妊娠が分かり、彼女は後悔し始める。モンゴルの大草原を舞台とした三角関係の恋愛ドラマ。三人の登場人物の微妙な心理変化が、おおらかに描かれている。



監督：I. ニヤムガワ、N. ニヤムダワ

出演：ブルブルジ

ウルジーフ

日本語・英語字幕付き

1993年/35ミリ/カラー/69分/モンゴル

16 木 26 日
11:00 14:00

ゴビの聖者

Ferocious Saint Lord of Gobi

放浪の旅をしていたアラブジャーは5歳の時活仏と認められる。アラブジャーは成人してゴビ5世となり、音楽や絵画などに才能を発揮していく。ゴビ5世はチベット仏教紅帽派に属していたが、敵対する黄帽派はゴビ5世を暗殺しようとする。実在の活仏アラブジャー・ホトグト(1803-56)の半生を描いた作品。彼の芸術は後世に多大な影響を残し、今でも多くの人に愛されている。



監督：I. ニヤムガワ
出演：D. ソソルバラム

N. ドルゴル

日本語・英語字幕付き

1998年/35ミリ/カラー/106分/モンゴル

16 木 25 土
14:00 11:00

新文字先生

The Teacher of Cyril Alphabet

50年代のモンゴル。小学生トルガーは村長に頼まれて、村人にキリル文学を教えることになる。生徒は自分の母親も含めた大人たちが、みんななかなかいう事を聞かない。モンゴルは40年代からソ連の影響でキリル文字が公用語となる。ところが小学生はすぐに新文字を覚えられても大人は難しいという現象が起きる。そんな時代の微笑ましいエピソードを映画化した秀作。



監督：B. バダルオーガン

出演：B. ガルディ

D. フルレー

日本語・英語字幕付き

1998年/デジタル/カラー/109分/モンゴル

17 金 23 木・祝
11:00 14:00

愛のさだめ

Alaqnii Hee

チョローンとヤンジンの夫婦は子ども二人と遊牧をしながら暮らしていた。ところがヤンジンは三人目の子どもの出産の後、精神を病んでしまう。チョローンは都会の専門医に妻を診てもらうため、家族と沢山の家畜とともに都会への旅を始める。チョローンの妻への無償の愛が、過酷な旅の中で描かれ感動を呼ぶ。



監督：J. ピンデル

出演：Ts. トゥムルバートル

I. オドンチメグ

日本語・英語字幕付き

2000年/35ミリ/モノクロ/77分/モンゴル

17 金 26 日
14:00 11:00

山の蒼い影

The Shadow

ヤンジマーはトラクター運転手希望の女性で、田舎の農地開拓に従事する。そこで彼女は同郷のシュゲルと結婚する。農場の統制がとれないことに業を煮やした青年ガンバトは、自分たちのグループを作り、自主独立を目指し始める。60年代のモンゴルでは、農業化運動が展開される。本作は新しい社会を建設しようとするヤンジマー達の青春を描いている。



監督：B. バダルオーガン

出演：J. ソルボート

J. アマルザヤ

日本語・英語字幕付き

2000年/デジタル/カラー/80分/モンゴル

18 土 24 金
11:00 14:00

草原の女

The Story of Zhula

ゾルは息子のアヨールと放牧をしながら暮らしていた。ある日見知らぬ男がやって来て雇ってほしいと頼む。ゾルが断ると男は近くに家を建てて暮らす。ある日ゾルの羊が狼に襲われそうになったところを彼が助け、ゾルは次第に彼を信用するようになる。内モンゴルの草原で撮影された作品だが、山田洋次監督の「遙かなる山の呼び声」とよく似た設定が興味深い。



監督：ハスチョロ

出演：ハスゴワー

トゥメン

日本語・英語字幕付き

2000年/35ミリ/カラー/91分/中国

18 土 22 水
14:00 11:00

心の言葉

Words from the Heart

ヒシゲーの夫デレグはハルハ河戦争に参加し、7年の時がたった。デレグの生存を信じるヒシゲーだが、軍から死亡通知が届く。動揺するヒシゲーはバザルと関係を持ってしまふ。兵士を送り出した家族の愛情の物語。7年もの間夫の帰りを待ち続けた主人公、広大なモンゴルの草原と一体となった抒情的なシーンが素晴らしい。



監督：O. バトゥルズィー

出演：D. トゥムルグトフ

S. サラントヤー

日本語・英語字幕付き

2001年/デジタル/カラー/96分/モンゴル

19 日 22 水
11:00 14:00

逃亡者トゥムル

Tumur of Mountain

脱獄・逃亡するトゥムルは裁判官ダライに手紙を出す。トゥムルは無罪を訴え、ダライに会うことを希望していた。ダライは刑事の反対を押し切り一人でトゥムルに会いに行く。森の奥のテントで2人は夜を通して酒を飲み語り合う。本作はオーリン・トゥムルという実在の人物を描いたもの。二人の男は一晚の対話の中で友情関係を結ぶ。日本の任侠映画のような男の美学を感じさせる作品。



監督：O. バトゥルズィー

出演：P. バヤルフー

Ts. バトホヤグ

日本語・英語字幕付き

2004年/デジタル/カラー/107分/モンゴル

19 日 24 金
14:00 11:00

あなたがいない時

In Your Absence

ジャルガルは妻と家族の生活のために、韓国で不法就労を行う。ところがジャルガルは工場の事故で失明してしまう。妻を苦しめたくないジャルガルは、友人に彼は事故で死んだと伝えてもらうのだった。韓国とモンゴルの国交正常化以降、多くのモンゴル人が低賃金労働者として韓国に渡った。本作はそんな社会背景を元に作られており、まるで韓流ドラマのような作品。



監督：O. バトゥルズィー

出演：G. エンデネビレグ

T. ホラン

日本語・英語字幕付き

2006年/デジタル/カラー/90分/モンゴル

1水 2木

休 映 日

3金祝

第30回 福岡映像コンテスト

インドネシア映画特集

4土	11:00 三人姉妹	14:00 チュッ・ニャ・ディン
5日	11:00 蚊帳の中	14:00 G I E
6月	休 館 日	
7火	休 映 日	
8水	11:00 少女ポニラー	14:00 バスは夜を走る
9木	11:00 一切れのパンの愛	14:00 G I E
10金	11:00 蚊帳の中	14:00 バスは夜を走る
11土	11:00 少女ポニラー	14:00 三人姉妹
12日	11:00 一切れのパンの愛	14:00 チュッ・ニャ・ディン

13月

休 館 日

14火

休 映 日

モンゴル映画特集

15水	11:00 ハル八河の英雄的な頁	14:00 さまよう雄鹿
16木	11:00 ゴビの聖者	14:00 新文字先生
17金	11:00 愛のさだめ	14:00 山の蒼い影
18土	11:00 草原の女	14:00 心の言葉
19日	11:00 逃亡者トゥムル	14:00 あなたがいない時
20月	休 館 日	
21火	休 映 日	
22水	11:00 心の言葉	14:00 逃亡者トゥムル
23木祝	11:00 さまよう雄鹿	14:00 愛のさだめ
24金	11:00 あなたがいない時	14:00 草原の女
25土	11:00 新文字先生	14:00 ハル八河の英雄的な頁
26日	11:00 山の蒼い影	14:00 ゴビの聖者

27月

休 館 日

28火 29水

休 映 日

30木

休 館 日

『三人姉妹』—フィルムとデジタル復元版の保存について

インドネシア映画の父、ウスマル・イスマイル監督による『三人姉妹』(1956年製作)は、60年という時を越えて愛される傑作である。

福岡市総合図書館フィルムアーカイブでは1998年に本作の35mmフィルムを収蔵。以来四半世紀にわたって適切な温度管理の下、貴重なフィルム資産として保存・管理してきた。一方本国インドネシアでは、2014年からSA Films社により、国内にあったネガ(OCN)をもとにデジタル復元が行われた。同社は17ヶ月をかけて15万枚以上のフレームをデジタル復元し、2016年4月にインドネシア初となる4K修復作品を完成させた。同年8月、デジタル復元版はインドネシア全土で劇場公開され、大きな反響を呼んだ。

そして2019年、当館はSA Films社代表のヨキ・ソフヤン氏にデジタル版の寄贈を依頼。当館における35mmフィルムの長期保存実績とデジタル・アーカイブの運用を評価いただき、非圧縮のDPXファイル、つまりデジタル原版に相当するメガデータの寄贈にいたった。


当館では2014年、日本国内で最も早期にデジタル・フィルム・アーカイブを構築しており、『三人姉妹』のデジタル原版寄贈は、このような運用実績とともに、本作の長期保存を託されたものといえる。


今回の上映は、デジタル復元版の日本初公開となる。ヨキ・ソフヤン氏は、「(インドネシアと日本の記念の年に)福岡市総合図書館がこの『三人姉妹』を上映作品として選んでくれたことに感謝しています」とメッセージを寄せている。



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表) Tel.092(852)0600 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ 

うえぶシネラ <http://www.cinela.com> 

交通アクセス
当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄
西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス
●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください。